

オールド／ニュー準備室 vol.15

今、かわだ新書「アートする美術」の豪華本の制作をしているのですが、簡単にその豪華本について説明すると、各配本会場に展示のために郵送した配本キットとそれに付属する書類、また、「アートする美術」にある白紙ページのためのドローイングを1セットとしてまとめたものになります。



記録写真「名なし」2002年

配本キットには展示キットと呼ばれるものが梱包されていて、展示キットの内容は、「アートする美術」、展示台、ポップ、新刊案内、愛読者カードになるのですが、それら展示キットとともに、配本キットの中には記録写真用のレンズ付フィルムや取り扱い説明書、芸術文化振興基金のチラシが梱包されているわけです。



記録写真「名なし」2002年

配本キットは全て〈ゆうパック〉にて郵送され、豪華本についてもその〈ゆうパック〉に全てが梱包されることになります。

また、配本キットとは別にお礼状やかわだ新書プロジェクトのシールラベルなど、かわだ新書「アートする美術」に関するものが豪華本の中に含まれる予定です。



記録写真「名なし」2002年

そして、今回公開している写真は、その豪華本に含まれる予定のドローイングの制作風景になります。

かわだ新書「アートする美術」には見開きの白紙ページがあるのですが、豪華本に同梱されるドローイングは、そのページに描かれる（書かれる）であろうもの、あるいは、それを示唆するものになります。



記録写真「名なし」2002年

右の写真を含め記録写真「名なし」に写っている紙などは、そのドローイングのための資料です。

とはいえ、も、「アートする美術」を執筆した際に残された草稿や出力見本などなのですが、それら残された文章を読みながらああでもないこうでもないとい日中、ぶつぶつ言いながら制作しているわけです。

そして、ようやく試作としてできたのが、左の写真「白紙ページのためのドローイング（試作）」になります。

これは見開きの白紙ページの前にある「ここに一枚の絵があります」という文章の草稿をもとに制作されたものです。

これから再度、これを元に制作していくことになるのですが、今はまだ完成にいたっていないので、そのお披露目は総括展になるのかと思います。

それでは、今回はこれで終わろうと思います。

ちなみに、左の写真「白紙ページのためのドローイング（試作）」をクリックすると拡大されますので、よくご覧になりたい方はどうぞ。